
Renesas Flash Programmer V3.02.00

R20UT3840JJ0100

Rev.1.00

リリースノート

2016.10.05

要旨

この度は、フラッシュ書き込みソフト **Renesas Flash Programmer**（以降、**RFP** と略します）をご使用いただきまして、誠にありがとうございます。

この添付資料では、**RFP** が該当する仕様追加/変更事項、制限事項、注意事項を記載しています。注意事項については、ユーザーズマニュアルにも掲載されておりますので、あわせてお読みください。

なお、ターゲットマイコンの制限事項については、次に示す文書に記載されておりますので、こちらもあわせてお読みください。

- ・ ターゲットマイコンのユーザーズマニュアル
- ・ ターゲットマイコンの制限事項文書

目次

1. 製品バージョン	2
2. 仕様追加/変更事項	2
2.1 仕様追加/変更事項一覧	2
2.2 仕様追加/変更事項詳細	3
3. 制限事項	5
3.1 制限事項一覧	5
3.2 制限事項詳細	5

1. 製品バージョン

項番	RFPバージョン	備考
①	V3.00.00	
②	V3.01.00	
③	V3.02.00	

・RFPバージョン：メインウィンドウのタイトルバーに表示

2. 仕様追加/変更事項

2.1 仕様追加/変更事項一覧

No.	対象マイコン	仕様追加/変更事項	製品バージョン (項番)		
			①	②	③
1	全て	ファイルチェックサム表示機能追加	×	○	○
2	全て	複数プログラムファイル読み込み機能追加	×	○	○
3	全て	ライセンス読み込み機能追加	×	○	○
4	全て	ユニークコード埋め込み機能追加	×	○	○
5	全て	RPI ファイル生成機能追加	×	○	○
6	全て	COM ボーレートのユーザ入力機能追加	×	○	○
7	全て	78K0 マイコン(UPD78F0730)の仮想USBドライバによるシリアル(COM)接続対応	×	○	○
8	Renesas Synergy	Renesas Synergy マイクロコントローラ対応	—	—	○

— : 対象外 × : 仕様追加/変更未対応 ○ : 仕様追加/変更対応済み

2.2 仕様追加/変更事項詳細

No.1 ファイルチェックサム表示機能追加

【対象マイコン】 全て

【内 容】 [操作]タブ→プログラムファイルでプログラムファイルを選択時に、ファイル自体のチェックサムを[プログラムファイル]エリアとログ出力ウィンドウへ表示する機能を追加しました。

【改善案】 RFP バージョン V3.01.00 以上で仕様追加されております。

No.2 複数プログラムファイル読み込み機能追加

【対象マイコン】 全て

【内 容】 プログラムファイルの複数読み込み機能を追加しました。選択した全てのファイルはフラッシュ操作時に結合して処理を行います。

【改善案】 RFP バージョン V3.01.00 以上で仕様追加されております。

No.3 ライセンス読み込み機能追加

【対象マイコン】 全て

【内 容】 ライセンスファイルの読み込み機能を追加しました。

【改善案】 RFP バージョン V3.01.00 以上で仕様追加されております。

No.4 ユニークコード埋め込み機能追加

【対象マイコン】 全て

【内 容】 ユニークコードの埋め込み機能を追加しました。指定したフラッシュメモリ領域へのユニークコードの書き込み設定が可能です。

【改善案】 RFP バージョン V3.01.00 以上で仕様追加されております。

No.5 RPI ファイル生成機能追加

【対象マイコン】 全て

【内 容】 RPI ファイルを生成する機能を追加しました。フラッシュメモリ領域内のコード/データフラッシュメモリデータとフラッシュオプション設定データを1つのファイルに出力することが可能です。

【改善案】 RFP バージョン V3.01.00 以上で仕様追加されております。

No.6 COM ボーレートのユーザ入力機能追加

【対象マイコン】 全て

【内 容】 [接続設定]タブにある[速度]の設定はプルダウンメニューによる選択のみでしたが、COM 接続時に限り、任意のボーレートを入力する機能を追加しました。

【改善案】 RFP バージョン V3.01.00 以上で仕様追加されております。

No.7 78K0 マイコン(UPD78F0730)の仮想 USB ドライバによるシリアル(COM)接続対応

【対象マイコン】 全て

【内 容】78K0 マイコン(UPD78F0730)の仮想 UBS ドライバによるシリアル(COM)接続に対応したボードを使用して、USB シリアル変換を利用した書き込みを行うと、下記エラーが発生する場合がありますが、これを解消しました。

エラー(E4000003): タイムアウトエラーが発生しました。

<対象ボード例>

RL78/I1A DCDC LED 制御評価ボード EZ-0012 など(注)

注: その他のルネサス製評価ボードについては、各ボード製品のユーザーズマニュアルでご確認ください。

【改善案】 RFP バージョン V3.01.00 以上で仕様追加されております。

No.8 Renesas Synergy マイクロコントローラ対応

【対象マイコン】 Renesas Synergy

【内 容】Renesas Synergy マイクロコントローラに対応しました。なお、マイコンによって対応バージョンが異なる可能性があります。「Renesas Flash Programmer V3 対応マイコン一覧」を参照してください。

【改善案】 RFP バージョン V3.02.00 以上で仕様追加されております。

3. 制限事項

3.1 制限事項一覧

No.	対象マイコン	仕様追加/変更事項	製品バージョン (項番)		
			①	②	③
1	RX64M RX71M	RX64M および RX71M グループのブートモード (USB インタフェース) でコマンド実行するとエラーが発生する制限	×	○	○
2	全て	E1/E20 エミュレータのセルフチェック結果がエラーになる制限	×	○	○

× : 修正されていない ○ : 修正済み

3.2 制限事項詳細

No.1 RX64M および RX71M グループのブートモード(USB インタフェース)でコマンド実行するとエラーが発生する制限

【対象マイコン】RX64M グループ、RX71M グループ

【内 容】対象マイコンとの接続がブートモード(USB インタフェース)の場合、書き込み等の各コマンドを実行するとマイコンとの接続時に以下のエラーが発生します。

エラー(E100000D): デバイスでフローエラーが発生しました。(Response 34:C3)

【改善案】RFP バージョン V3.01.00 以上で修正されております。

No.2 E1 および E20 エミュレータのセルフチェック結果がエラーになる制限

【対象マイコン】全て

【内 容】Renesas Flash Programmer V3.00.00 で接続したことのある E1 または E20 エミュレータを E1 または E20 エミュレータのセルフチェックプログラムを使用して自己診断を行うと、結果がエラーになります。

セルフチェックプログラムのエラーに関するログは以下です。

[Result of TEST1] FAIL (Error 1103)

[Error Message] The E1/E20 self-check has failed.

[Error Detail] Internal module check has failed.

なお、セルフチェックプログラム以外(フラッシュ書き込み機能やデバッグ機能) は正常に動作します。

補足:

E1 または E20 エミュレータを Renesas Flash Programmer V3.00.00 に接続するとエミュレータ内のファームウェアが書き換えられます。そのため、このエミュレータでセルフチェックプログラムを実行するとエラーになります。

【改善案】RFP バージョン V3.01.00 以上で修正されております。

ホームページとサポート窓口

ルネサス エレクトロニクスホームページ

<https://www.renesas.com>

お問い合わせ先

<https://www.renesas.com/contact>

すべての商標および登録商標は、それぞれの所有者に帰属します。

ご注意書き

1. 本資料に記載された回路、ソフトウェアおよびこれらに関連する情報は、半導体製品の動作例、応用例を説明するものです。お客様の機器・システムの設計において、回路、ソフトウェアおよびこれらに関連する情報を使用する場合には、お客様の責任において行ってください。これらの使用に起因して、お客様または第三者に生じた損害に関し、当社は、一切その責任を負いません。
2. 本資料に記載されている情報は、正確を期すため慎重に作成したのですが、誤りがないことを保証するものではありません。万一、本資料に記載されている情報の誤りに起因する損害がお客様に生じた場合においても、当社は、一切その責任を負いません。
3. 本資料に記載された製品データ、図、表、プログラム、アルゴリズム、応用回路例等の情報の使用に起因して発生した第三者の特許権、著作権その他の知的財産権に対する侵害に関し、当社は、何らの責任を負うものではありません。当社は、本資料に基づき当社または第三者の特許権、著作権その他の知的財産権を何ら許諾するものではありません。
4. 当社製品を改造、改変、複製等しないでください。かかる改造、改変、複製等により生じた損害に関し、当社は、一切その責任を負いません。
5. 当社は、当社製品の品質水準を「標準水準」および「高品質水準」に分類しており、各品質水準は、以下に示す用途に製品が使用されることを意図しております。
標準水準： コンピュータ、OA機器、通信機器、計測機器、AV機器、家電、工作機械、パーソナル機器、産業用ロボット等
高品質水準： 輸送機器（自動車、電車、船舶等）、交通用信号機器、防災・防犯装置、各種安全装置等
当社製品は、直接生命・身体に危害を及ぼす可能性のある機器・システム（生命維持装置、人体に埋め込み使用するもの等）、もしくは多大な物的損害を発生させるおそれのある機器・システム（原子力制御システム、軍事機器等）に使用されることを意図しておらず、使用することはできません。たとえ、意図しない用途に当社製品を使用したことによりお客様または第三者に損害が生じても、当社は一切その責任を負いません。なお、ご不明点がある場合は、当社営業にお問い合わせください。
6. 当社製品をご使用の際は、当社が指定する最大定格、動作電源電圧範囲、放熱特性、実装条件その他の保証範囲内でご使用ください。当社保証範囲を超えて当社製品をご使用された場合の故障および事故につきましては、当社は、一切その責任を負いません。
7. 当社は、当社製品の品質および信頼性の向上に努めていますが、半導体製品はある確率で故障が発生したり、使用条件によっては誤動作したりする場合があります。また、当社製品は耐放射線設計については行っておりません。当社製品の故障または誤動作が生じた場合も、人身事故、火災事故、社会的損害等を生じさせないよう、お客様の責任において、冗長設計、延焼対策設計、誤動作防止設計等の安全設計およびエージング処理等、お客様の機器・システムとしての出荷保証を行ってください。特に、マイコンソフトウェアは、単独での検証は困難なため、お客様の機器・システムとしての安全検証をお客様の責任で行ってください。
8. 当社製品の環境適合性等の詳細につきましては、製品個別に必ず当社営業窓口までお問合せください。ご使用に際しては、特定の物質の含有・使用を規制するRoHS指令等、適用される環境関連法令を十分調査のうえ、かかる法令に適合するようご使用ください。お客様がかかる法令を遵守しないことにより生じた損害に関して、当社は、一切その責任を負いません。
9. 本資料に記載されている当社製品および技術を国内外の法令および規則により製造・使用・販売を禁止されている機器・システムに使用することはできません。また、当社製品および技術を大量破壊兵器の開発等の目的、軍事利用の目的その他軍事用途に使用しないでください。当社製品または技術を輸出する場合は、「外国為替及び外国貿易法」その他輸出関連法令を遵守し、かかる法令の定めるところにより必要な手続を行ってください。
10. お客様の転売等により、本ご注意書き記載の諸条件に抵触して当社製品が使用され、その使用から損害が生じた場合、当社は何らの責任も負わず、お客様にてご負担して頂きますのでご了承ください。
11. 本資料の全部または一部を当社の文書による事前の承諾を得ることなく転載または複製することを禁じます。

注1. 本資料において使用されている「当社」とは、ルネサス エレクトロニクス株式会社およびルネサス エレクトロニクス株式会社とその総株主の議決権の過半数を直接または間接に保有する会社をいいます。

注2. 本資料において使用されている「当社製品」とは、注1において定義された当社の開発、製造製品をいいます。



ルネサスエレクトロニクス株式会社

■営業お問合せ窓口

<http://www.renesas.com>

※営業お問合せ窓口の住所は変更になることがあります。最新情報につきましては、弊社ホームページをご覧ください。

ルネサス エレクトロニクス株式会社 〒135-0061 東京都江東区豊洲3-2-24（豊洲フォレシア）

■技術的なお問合せおよび資料のご請求は下記へどうぞ。
総合お問合せ窓口：<http://japan.renesas.com/contact/>